

義歯装着患者における口腔内 清潔保持への援助

歯科口腔外科 発表者 小林 けさい
日比野 和子

I はじめに

当外来を訪れる義歯装着患者は、必ずしも清潔な義歯や口腔内ばかりではない。むしろ残渣付着等、明らかに不潔な状態に出会うことが多々ある。そうした状態のもとで、義歯が使われるために、おこる様々な症状を訴えて通院治療を繰り返す患者も少なくない。以前「義歯清浄を、どのように指導したら良いか」「義歯清浄指導に関する調査報告」を、発表した。今回は、義歯装着患者の口腔内の清潔は、どのようにしたら守られるのか検討したので報告する。

II 研究期間及び方法

- 1 研究期間 昭和57年3月～昭和57年8月
- 2 研究方法 外来を訪れる義歯装着患者25名に義歯及び口腔内の清潔についてアンケート用紙を用い、面接及び観察によりアンケート調査をした。(資料I参照)

III 経過

1. 調査結果(資料II参照)
2. 問題点
 - ①初めて義歯装着する時点において、取り扱い、口腔内の清潔に関して簡単な説明しか受けていない。
 - ②部分床義歯装着者においては、義歯の鈎及び鈎歯への配慮は、わかっているも具体的な手技がわからない。
 - ③歯肉、口蓋、舌、顎堤などの清浄が、なされていない。
 - ④う蝕、歯周疾患、口腔内の慢性疾患を誘発しやすい。

IV 対策

義歯装着患者の口腔内の清浄において、総義歯、部分床義歯装着者に共通して注意することは、義歯も自分の歯同様に取り扱い、口腔内の食物残渣、歯垢を取り除き、清潔な状態を保つように、心掛けることである。食物残渣は、鏡で口の中を見たり、取り出して見れば、わかるが、歯垢は、ただ見ただけでは、その有無は判別できない。清潔な口腔内を保つためには、

1. 食物を食べたその都度、口腔内の清浄に努める。
2. 1日最低3回は、口腔内の清浄をする。毎食後、なるべく早く、合理的な方法で、行う。従って朝食前、すなわち起床時の口腔内の清浄は、爽快感は得られるが、その効果は期待できない。
3. 総義歯装着患者は、装着時、常に床下粘膜が圧迫され、血液循環が妨げられる。又、義歯の不

潔な取り扱いにより炎症を、ひきおこしやすい状態となっているため、

①毎食後、毛の軟らかい歯ブラシや、電動ブラシ、又は、自分の指による義歯床下粘膜全面のマッサージを行う。

②舌表面の清浄は、軟らかい歯ブラシで、かき出すように行う。

③口腔内は、強くこすったり乱暴には行わない。

4. 部分床義歯装着者は、今残っている自分の歯を炎症から守り、更に失なうことのないように心掛ける。特に鈎のあたる部分の歯面には、歯垢が付きやすく、短期間に、う歯、歯周疾患になりやすい。又、いくら良い義歯であっても食物を、かむ力は自分の歯の7割程度に、おちるため、健康維持に直接影響する。

①義歯を、はずし、落としたり、破損しないように、安全な場所に置く。

②歯の、どの部分が、汚れやすいか知り、汚れやすい部分を意識して、念入りに清浄する。歯の汚れは、歯垢染め出し剤の使用で知ることができるが、特に鈎歯の鈎のあたる部分の歯面には、歯垢が、つきやすい。

③鈎歯の隣接面を、歯ブラシの毛先で、細かくこする。

④残存歯全体を、満遍無く磨けるように、ブラシを口腔内の横や斜めから入れて清浄する。

⑤孤立歯、隙間が、ある程度ある歯間部の清浄には、約2cm巾、長さ30cm位のガーゼひもを、縫って使っても歯垢の除去効果は、大きい。

⑥歯といっしょに、歯肉も傷つけないように、磨く。

⑦歯ブラシは、口腔内で一番狭い所（下顎前歯部舌側）に入れられる程度の小型のものを選ぶ。

良い歯ブラシの選択基準

①植毛部は、成人27mm前後、毛先は滑らかで平らなもの。

②毛足は長い程、腰が弱いので、小児で10mm、成人で12mm前後のもので腰の強いもの。

③一般にナイロン製で良い。熱湯に弱い点を除けば、安価で入手しやすい。

④歯間部の清浄は、ブラシだけでは、効果があがらないので、デンタルフロス、ジェット水流洗口器、うがい洗口等の活用をする。ただし、ジェット水流洗口、うがい洗口のみでは、食物残渣はともかく、歯垢は、取り除けない。清浄の補助効果程度のものである。

⑤市販の洗口剤は、口腔内の爽快感は大きいですが、歯垢除去、歯垢中の細菌を長時間抑制できる安全な化学物質は、見い出されていないため、過信しない。

⑥歯磨き剤は、研磨効果は認められているが、う蝕、歯周疾患予防効果はない。歯磨き剤の使用により、ごく短時間の不十分な口腔内の清浄により、爽快感が得られやすいため、きわめて不完全な口腔状態のまま放置されやすい欠点がある。

⑦歯科医、衛生士による歯石の除去。

更に、口腔内の慢性疾患患者は、疾病によっては悪性化するものもあり、長期にわたり定期的な診察、義歯の調整、正確な内服治療の他に、これら口腔内の清潔保持、バランスのとれた食生活、規則正しい生活が要求される。義歯の清浄については、以前触れているが、口腔内清浄の都度、取り外し義歯用ブラシで、ポンポンと軽くたたき要領で洗うと良い。歯ブラシを使う患者が多かったが、ブラシが小型であるがために、返って磨いた部分のみが減ってしまう欠点がある。

V 考察

健康を維持していくための大切な第一歩は、食物をかんで消化吸収を助けることであるが、充分な咀嚼機能を得るには自分の歯に勝るものはない。ところが自分の歯を失なうと、こうした活動が、スムーズに得られないばかりでなく発音などの機能まで、大巾に障害される。義歯の安定面、機能面からみても、自分の歯が1本でも多く存在することが望ましい。従って、う蝕や歯周疾患から歯を守り、歯石沈着があれば、歯石の除去をすると共に、歯垢、食物残渣の除去を繰り返すことである。特に総義歯装着者に比べ、部分床義歯装着者は、圧倒的に多いが、鉤歯には歯垢が付きやすいため、う蝕されやすく、他の残存歯に比べ、負担が大きく、歯周ポケットも深くなりがちである。義歯装着後1年間の鉤歯のう蝕罹患率は、56%、又、歯周ポケットは、装着後50%以上の装着者が、6ヶ月で平均2.7mm、1年で3.6mmに達するといわれている。従って、鉤歯の寿命は、残存歯の中でも、一層短いと考えて良い。口腔内に疾患をもつ義歯装着患者は、とかく口腔内が不潔な状態となっているが、外来での通院治療という限られた時間内に、患者1人1人に合った指導も難しいのが現状で、一方的になりがちである。今回アンケート調査を面接方式で行ったが、患者の日常生活における口腔内の手入れ方法、状況を知り、良い点、改善すべき点を指摘しながら援助した。義歯は、とかく合うか合わないかが問題の焦点とされ、義歯調整を目的とする傾向にあり、毎日の手入れを「負担に感じる。」「簡単に済ませる。」「いずれは総入れ歯になるのも仕方ない。」等、消極的な態度も見受けられた。来院する患者の訴えである残存歯のう蝕、口内炎をはじめとする口腔内の慢性疾患も、義歯、口腔内を清潔に保つことで、ある程度予防できること、歯肉、顎堤のマッサージにより血液循環が盛んとなり歯槽骨の退縮を防ぎ、義歯の安定も、ある程度までは、守られること、更に口腔内の手入れは根気のいることではあるが、患者自身の出来ることであるなど励ました。又、実際に義歯、残存歯に歯垢染め出し剤を用いて歯垢の存在を肉眼で確かめたが、患者は一樣に驚いた様子であった。この驚きが今後、毎日の口腔内の手入れの継続に、つながってほしいと思い特に重点的に磨くよう援助した。義歯、残存歯の清浄には、様々な方法があるが、方法にこだわらず、全歯面を満遍無く磨く、舌、顎堤の手入れも怠らないこと、回数もさることながら、そのたびの手入れを念入りに行うなど援助した。又、口腔内の歯垢染め出しの状況、手入れの仕方について、写真、説明を加えてスクラップし、患者用図書に加え、義歯装着患者及び、義歯作製患者向けの参考資料とするなど、活用を考えている。

VI おわりに

今回援助の対象となった患者は、義歯装着患者のうちの一部であり、私達の積極的な声かけ、援助が求められていることを痛感した。又、単に口腔内の清潔といえども様々な器具の使用、手技、継続の難しさ、根気良い援助が必要であること、援助する中から、私達自身も口腔内の清潔は、自ら守られることを再確認した。

衛生士さんを初め他の職種の皆さんの協力を得、この研究発表に至ったことを厚く感謝致します。

参考文献

- 1) 小谷郎・鈴木貢共編 口腔科学 日本医事新報社 1978
- 2) 小西浩二・佐藤徹一郎著 でんたのおぐじりありーシリーズ 歯周疾患臨床補助の手びき

医歯薬出版

- 3) 小野巖・石川純 日本歯科衛生士会著 でんたるおぐじりありーシリーズ 歯ブラシの使い方指導の手びき 医歯薬出版
- 4) 昭和45, 46年 信州大学付属病院看護研究集録

資料1 (アンケート)

入れ歯、口の中の清浄について質問に、お答え下さい。

1. 年齢 (才) 性別 (男性 女性)
2. あなたの入れ歯の種類は、どれですか？
①上下総入れ歯 ②上下とも鉤のある入れ歯 ③片方が総入れ歯で、もう一方が鉤のある入れ歯 ④どちらか一方のみ鉤のある入れ歯 ⑤どちらか一方のみ総入れ歯
3. 入れ歯を作った時、取り扱いや口の中の清浄について説明がありましたか？ (はい いいえ)
「はい」と答えた方具体的に、どんな説明を受けましたか？
()
4. 今、入れ歯の具合は、どうですか？ (とても良い 良い 悪い)
「悪い」と答えた方、どんなふうに悪いのか具体的に書いて下さい。
()
5. 入れ歯の洗い方について、お答え下さい。
①入れ歯は、はずして洗いますか？ (はい いいえ)
②1日何回洗いますか？ (0回 1～2回 3～5回 6回以上)
③いつ洗いますか？ (起床時 食前 食後 入浴時 就寝前)
④どのように洗いますか？ (専用ブラシ 歯ブラシ タワシ 流水で洗うー その他)
⑤義歯用洗剤は、何を使いますか？ (歯磨き剤 その他市販のもの)
6. 鉤のある入れ歯を使っている方のみ、お答え下さい。
①鉤の部分は特に注意して洗っていますか？ (はい いいえ)
②鉤のかかる自分の歯に特別の、配慮をしていますか？ (はい いいえ)
「はい」と答えた方、どんなふうに注意していますか？
()
7. いつも入れ歯のあたっている部分の清浄はどうしていますか？
(歯ブラシを使って洗う 指で洗う うがいをする程度 その他)
8. 歯肉の健康のためにしていることがありましたら書いて下さい。
()
9. 入れ歯は就寝時はずしますか？ (はい いいえ)
「はい」と答えた方、夜間の保管は、どうしていますか？
()
10. 入れ歯によって、痛みが出たり、赤くなって、歯科医を受診した事がありますか？
(はい いいえ)

「はい」と答えた方、わかりましたら病名を書いて下さい。

(

)

11. 口腔内所見

歯肉炎	{	-	歯石沈着	{	-
		+			+
		#			#

御協力ありがとうございました。

資料Ⅱ (アンケート結果)

1. 年齢	<table style="border-collapse: collapse;"> <tr><td style="padding: 2px 10px;">30代</td><td style="padding: 2px 10px;">2人</td></tr> <tr><td style="padding: 2px 10px;">40代</td><td style="padding: 2px 10px;">2人</td></tr> <tr><td style="padding: 2px 10px;">50代</td><td style="padding: 2px 10px;">5人</td></tr> <tr><td style="padding: 2px 10px;">60代</td><td style="padding: 2px 10px;">9人</td></tr> <tr><td style="padding: 2px 10px;">70代</td><td style="padding: 2px 10px;">7人</td></tr> <tr><td style="padding: 2px 10px;">80代</td><td style="padding: 2px 10px;">0人</td></tr> </table>	30代	2人	40代	2人	50代	5人	60代	9人	70代	7人	80代	0人	性別	{	男性 11人
30代	2人															
40代	2人															
50代	5人															
60代	9人															
70代	7人															
80代	0人															
				女性 14人												

2. ①6人 ②11人 ③5人 ④3人

3. はい 11人 いいえ 14人

具体的な説明の内容 (1人2項目以上の記入あり)

- よく磨くように 3人
- 食後の歯磨き 2人
- 入れ歯を、はずして磨くように 6人
- 寝る前に入れ歯をとって水に漬け保管しておくように 2人

4.

とても良い	2人
良い	10人
悪い	11人
記入なし	2人

「悪い」と答えた方の訴えの内容 (1人2項目以上の記入あり)

痛み	6人
ぐらつき	6人
その他 (増歯希望)	1人

5. ①はい 24人 いいえ 1人

②

0回	1人
1～2回	10人
3～5回	13人
6回以上	1人

③

起床時	13人
食前	0人
食後	16人
入浴時	1人
就寝時	10人

(1人2項目以上の記入あり)

④	専用ブラシ	4人
	歯ブラシ	20人
	タワシ	1人
	流水のみ	0人
	その他	0人

⑤	歯磨き剤	10人
	その他市販のもの	3人
	記入なし	12人

6. ①はい 6人 いいえ 13人

②はい 7人 いいえ 12人

注意していること

歯ブラシで磨く	4人
傷つけないように磨く	1人
気をつけて磨く	1人
その他 解答なし	1人

7.	歯ブラシを使って洗う	10人
	指で洗う	0人
	うがいをする程度	25人
	その他	0人

8. 歯を磨く時、顎まで磨くように言われた 2人

9. はい 17人 いいえ 8人

夜間の保管 { 容器に水を入れて漬けておく 11人
 そのまま置いておく 6人

10. はい 11人 いいえ 14人

病名 { 口内炎 9人
 その他 2人

11. 口腔内所見

歯肉炎 { - 3人
 + 11人
 # 5人

歯石沈着 { - 0人
 + 8人
 # 2人
 ## 2人
 記入なし 7人